学校番号	T3009

令和８年度　（学）教養科

教科	(学)教養	科目	(学)日本語入門	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書							
副教材等	プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・げんきにじゅぎょうをうけましょう。
・ことばのつかいかた、はなしのききかたをまなび、つかってみましょう。
・ふくしゅうをしっかりしましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、日本語を的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
実社会に必要となる基礎的な日本語の知識や技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを簡単な日本語を通して広げたり深めたりする。
【学びに向かう力、人間性等】
日本語がもつ価値を認識するとともに、生涯にわたって日本語に親しみ、自己を向上させ、簡単な日本語を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要となる基礎的な日本語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を養い、自分の思いや考えを簡単な日本語を通して表現できるようにする。	日本語がもつ価値への認識をするとともに、生涯にわたって日本語に親しみ、自己を向上させ、簡単な日本語を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	文字	日本語のひらがなやカタカナについて	a:ひらがなやカタカナについて、その形や読み方を理解している。 b:ひらがなやカタカナの構造を深く理解している。 c:ひらがなやカタカナを書こうとしている。	プリントA 小テスト 考査	プリントB 小テスト 考査	授業態度
	語彙	日本語の語彙について	a:語彙を理解し使用できる。 b:語彙の類義語や対義語について正しく判断できる。 c:丁寧な字で書こうとしている。	プリントA 小テスト 考査	プリントB 小テスト 考査	授業態度
	漢字	日本語の簡単な漢字について	a:漢字の形をしっかりと書ける。 b:漢字の書き順やとめ、はらいなどに注意して表現できている。 c:漢字に対して苦手意識なく挑戦しようとしている。	プリントA 小テスト 考査	プリントB 小テスト 考査	授業態度
後期	聴解	日本語の日常会話について	a:日本語の短いフレーズを使える。 b:質問に対し考えて返答ができる。 c:自ら進んで話しかけることができる。	プリント ワークシート 考査	プリント ワークシート ロールプレイ 考査	授業態度 ロールプレイ
	読解	日本語の文章を読んでみましょう	a:初級レベルの日本語の文章を理解し読むことができる。 b:文章に起承転結があることを判断できる。 c:自ら声を出し、文章を読もうとする。	プリント 小テスト 考査	プリント 小テスト 考査	授業態度
	作文	日本語で文をつくってみましょう	a:簡単な文についての作り方を知っている。 b:文の組み立て方を構築できる。 c:試行錯誤しながらも前向きに文を書こうとする。	プリント ワークシート 考査	プリント ワークシート 考査	授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度